

教職員・保護者の皆さんへ

子供さんの大切な命を守るために学校、ご家庭でのご指導もお願いします。

子供を交通事故から守るキーワード

- 歩くときは「横断歩道を渡る」「青信号でも確認」「夕方から反射材」
- 自転車のときは「一時停止」「ライト点灯」「ヘルメットと保険加入」

歩いて横断するときは

横断歩道を渡る

道路を渡る時は、必ず安全な横断歩道を渡らせましょう。「止まって」「見て」「待って渡る」ことが大切です。



青信号でも確認

青信号でも、右左折してくる車に注意し、横断途中にも左右の安全を確認をさせましょう。

夕方から反射材

夕方から夜間に外出するときは、車から目立つように反射材を身につけさせましょう。子供の安全を守るためです。



自転車に乗っているときは

一時停止

車と出会い頭に衝突する事故が多く発生しています。一時停止標識があるところや見通しの悪い交差点では必ず一時停止して安全を確認させましょう。



ライト点灯

暗くなる前から早めにライトを点灯させて車や歩行者から目立つようにさせましょう。

ヘルメットと保険加入

転倒で頭に大怪我をしないため、ヘルメットを被らせましょう。また、自転車保険への加入も忘れずに。



現在、福岡県警察では「交通事故抑止60日作戦」を推進中！